

野村ワールドリート通貨選択型ファンド (豪ドルコース) 愛称:ワールドリートプラス

運用報告書(全体版)

第83期(決算日2018年3月19日) 第84期(決算日2018年4月17日) 第85期(決算日2018年5月17日)
第86期(決算日2018年6月18日) 第87期(決算日2018年7月17日) 第88期(決算日2018年8月17日)
作成対象期間(2018年2月20日～2018年8月17日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／不動産投信	
信託期間	2011年3月11日から2021年6月17日までです。	
運用方針	円建ての外国投資信託であるノムラ・カレンシー・ファンドワールド・リート・ファンドークラスAUD受益証券および日本円の短期金利の獲得を安定的に目指す別に定める投資信託証券(以下、「指定投資信託証券」といいます。)に投資し、高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して積極的な運用を行うことを基本とします。各受益証券への投資比率は、通常の状況においては、ノムラ・カレンシー・ファンドワールド・リート・ファンドークラスAUD受益証券への投資を中心としますが、特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および、流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。指定投資信託証券は適宜見直しを行います。	
主な投資対象	野村ワールドリート通貨選択型ファンド(豪ドルコース)	ノムラ・カレンシー・ファンドワールド・リート・ファンドークラスAUD受益証券および指定投資信託証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	ノムラ・カレンシー・ファンドワールド・リート・ファンドークラスAUD	世界各国の金融商品取引所に上場されているREIT(不動産投資信託証券)を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村ワールドリート通貨選択型ファンド(豪ドルコース)	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として配当等収益等を中心に安定分配を行います。ただし、基準価額水準等によっては売買益等が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。「原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行う」方針していますが、これは、運用による収益が安定したものであることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 騰 落 中 率				
	円		円	%	%	%	%	百万円
59期(2016年3月17日)	10,970		80	11.6	0.0	—	97.0	474
60期(2016年4月18日)	10,977		80	0.8	0.1	—	98.6	464
61期(2016年5月17日)	10,336		80	△ 5.1	0.2	—	97.2	452
62期(2016年6月17日)	9,791		80	△ 4.5	0.2	—	97.7	434
63期(2016年7月19日)	10,799		80	11.1	0.3	—	98.6	471
64期(2016年8月17日)	10,310		80	△ 3.8	0.3	—	98.6	505
65期(2016年9月20日)	9,811		80	△ 4.1	0.2	—	98.6	464
66期(2016年10月17日)	9,925		80	2.0	0.2	—	98.6	463
67期(2016年11月17日)	9,692		80	△ 1.5	0.1	—	98.6	449
68期(2016年12月19日)	10,366		80	7.8	0.1	—	98.5	479
69期(2017年1月17日)	10,345		80	0.6	0.1	—	98.6	518
70期(2017年2月17日)	10,499		80	2.3	0.1	—	98.5	410
71期(2017年3月17日)	10,236		80	△ 1.7	0.1	—	98.5	401
72期(2017年4月17日)	9,848		80	△ 3.0	0.2	—	96.6	380
73期(2017年5月17日)	9,581		80	△ 1.9	0.2	—	96.1	380
74期(2017年6月19日)	9,823		80	3.4	0.2	—	98.5	357
75期(2017年7月18日)	9,974		40	1.9	0.3	—	98.2	355
76期(2017年8月17日)	10,008		40	0.7	0.1	—	98.4	344
77期(2017年9月19日)	10,250		40	2.8	0.1	—	97.9	344
78期(2017年10月17日)	10,169		40	△ 0.4	0.1	—	98.2	322
79期(2017年11月17日)	9,951		40	△ 1.8	0.1	—	98.3	305
80期(2017年12月18日)	10,036		40	1.3	0.1	—	97.8	311
81期(2018年1月17日)	10,138		40	1.4	0.1	—	98.4	330
82期(2018年2月19日)	9,209		40	△ 8.8	0.2	—	98.3	274
83期(2018年3月19日)	9,085		40	△ 0.9	0.1	—	98.2	269
84期(2018年4月17日)	9,107		40	0.7	0.1	—	98.3	269
85期(2018年5月17日)	9,165		40	1.1	0.0	—	98.2	259
86期(2018年6月18日)	9,377		40	2.7	—	—	98.2	255
87期(2018年7月17日)	9,604		40	2.8	—	—	97.9	260
88期(2018年8月17日)	9,168		40	△ 4.1	0.3	—	98.2	247

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
			騰 落 率			
第83期	(期 首)	円	%	%	%	%
	2018年 2 月19日	9,209	—	0.2	—	98.3
	2 月末	9,215	0.1	0.2	—	98.3
	(期 末)					
第84期	2018年 3 月19日	9,125	△0.9	0.1	—	98.2
	(期 首)					
	2018年 3 月19日	9,085	—	0.1	—	98.2
	3 月末	8,980	△1.2	0.1	—	98.3
第85期	(期 末)					
	2018年 4 月17日	9,147	0.7	0.1	—	98.3
	(期 首)					
	2018年 4 月17日	9,107	—	0.1	—	98.3
第86期	4 月末	9,088	△0.2	0.0	—	98.3
	(期 末)					
	2018年 5 月17日	9,205	1.1	0.0	—	98.2
	(期 首)					
第87期	2018年 5 月17日	9,165	—	0.0	—	98.2
	5 月末	9,124	△0.4	—	—	98.2
	(期 末)					
	2018年 6 月18日	9,417	2.7	—	—	98.2
第88期	(期 首)					
	2018年 6 月18日	9,377	—	—	—	98.2
	6 月末	9,266	△1.2	—	—	98.2
	(期 末)					
第89期	2018年 7 月17日	9,644	2.8	—	—	97.9
	(期 首)					
	2018年 7 月17日	9,604	—	—	—	97.9
	7 月末	9,321	△2.9	—	—	98.3
第90期	(期 末)					
	2018年 8 月17日	9,208	△4.1	0.3	—	98.2

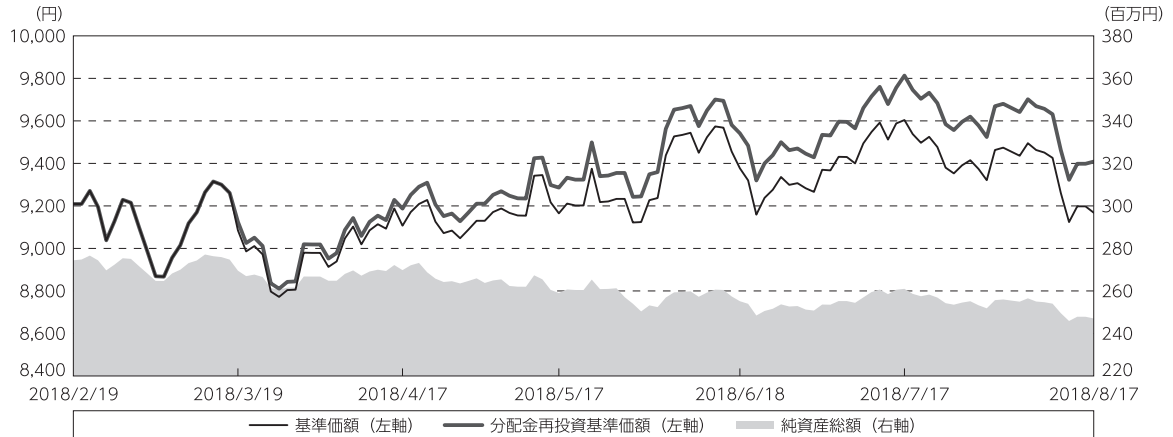
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2018年2月19日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- ・ 実質的に投資しているREIT（不動産投資信託証券）からのインカムゲイン（配当等収益）
- ・ 実質的に投資しているREIT（不動産投資信託証券）からのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）
- ・ 為替取引によるコスト（金利差相当分の費用）またはプレミアム（金利差相当分の収益）
- ・ 円／豪ドルの為替変動

○投資環境

REIT市場は、当作成期首から2018年4月までは、2月の米雇用統計が雇用者数の伸びと賃金上昇ペースの落ち着きを示す良好な内容となったこと、リートのM&A（合併・買収）が増加するとの見方が広がったことなどを背景に上昇しました。5月以降についても、米国の主要企業の1-3月決算が好調であったことや、6月の良好な米雇用統計などを背景に米国景気の拡大観測が強まるなか、株式市場とともに上昇しました。

○当ファンドのポートフォリオ

〔野村ワールドリート通貨選択型ファンド（豪ドルコース）〕

〔ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスAUD〕および〔野村マネーインベストメント マザーファンド〕受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする〔ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスAUD〕の受益証券への投資比率を概ね90%以上に維持しました。

〔ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスAUD〕

世界各国の金融商品取引所に上場されているREIT（不動産投資信託証券）を中心に投資を行ない、配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指したポートフォリオを構築しました。

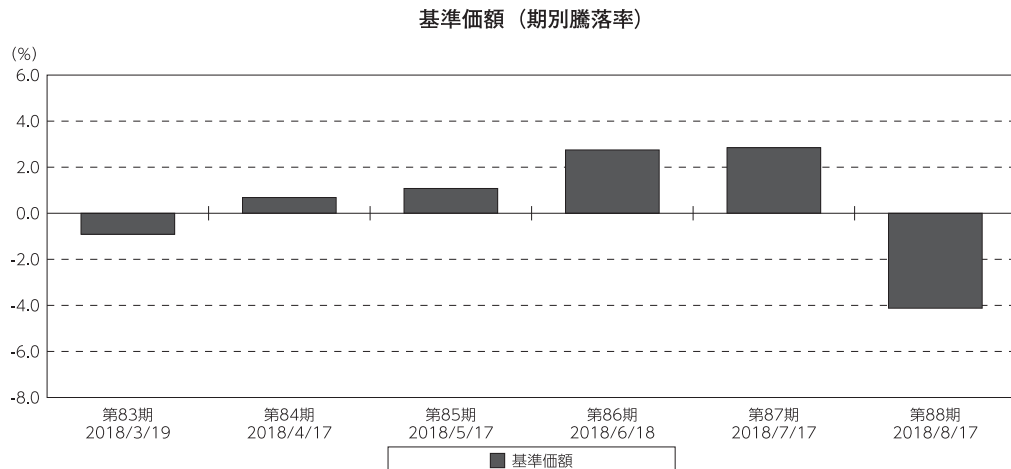
〔野村マネーインベストメント マザーファンド〕

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、利子・配当収入や基準価額水準等を勘案し、信託報酬などの諸経費を差し引いた額をベースに決定しました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

◎分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期
	2018年2月20日～ 2018年3月19日	2018年3月20日～ 2018年4月17日	2018年4月18日～ 2018年5月17日	2018年5月18日～ 2018年6月18日	2018年6月19日～ 2018年7月17日	2018年7月18日～ 2018年8月17日
当期分配金 （対基準価額比率）	40 0.438%	40 0.437%	40 0.435%	40 0.425%	40 0.415%	40 0.434%
当期の収益	40	40	40	40	40	40
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	6,606	6,619	6,636	6,654	6,673	6,684

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

【野村ワールドリート通貨選択型ファンド（豪ドルコース）】

〔ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスAUD〕受益証券および〔野村マネーインベストメント マザーファンド〕受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする〔ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスAUD〕受益証券への投資比率を概ね90%以上に維持します。

【ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスAUD】

世界各国の金融商品取引所に上場されているREIT（不動産投資信託証券）を主要投資対象とし、配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指します。なお、米ドル建以外の資産に投資を行なった場合は、原則として当該資産にかかる通貨を売り、米ドルを買う為替取引を行ないます。また、外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引等を活用し、組入資産について、原則として米ドルを売り、豪ドルを買う為替取引を行ないます。

米国では、年内にあと2回の追加利上げが実施される可能性が高まっています。しかしながら、依然として、貿易をめぐる米中間で緊張した局面が継続しているうえに、米中間選挙を控えて、トランプ政権の姿勢が軟化するとは想定しづらいことなどから、金利の大幅な上昇は考

えにくい状況となっております。そのような中、不動産市場は、世界的な低金利の恩恵にあずかっており、ファンダメンタルズ（基礎的諸条件）の改善が継続していくと思われます。セクター配分は、ネット通販の増加などから需要増が期待できる産業用施設などの組み入れを高位にする一方、相対的に割高と考えられるヘルスケアなどは組み入れを低めにしています。その他の国・地域は、相対的に割安と判断されるイギリスなどを重視していきます。

CBREクラリオン社独自の評価システムをフルに活用し、割安銘柄の発掘に努めます。具体的には、収益動向、経営の質（新規投資動向など）、資本構成（借り入れの状況など）の3つの観点に注目していきます。また、相対的に配当利回りの高い銘柄を組み入れることにより、インカム・ゲイン（配当等収益）の獲得も目指します。

なお、当ファンドは証拠金規制に則り、規制対象取引の評価損益について取引の相手方と証拠金の授受を行なう場合があります。

[野村マネーインベストメント マザーファンド]

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行われており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響を受け、当該金融取引を行うための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年 2 月20日～2018年 8 月17日)

項 目	第83期～第88期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 47	% 0.514	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(21)	(0.233)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(24)	(0.265)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	47	0.516	
作成期間の平均基準価額は、9,165円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2018年 2 月20日～2018年 8 月17日)

投資信託証券

銘 柄		第83期～第88期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	ノムラ・カレンシー・ファンドワールド・リート・ファンドークラスAHD	口 879	千円 6,681	口 4,052	千円 30,611

* 金額は受け渡し代金。

* 金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2018年2月20日～2018年8月17日）

利害関係人との取引状況

<野村ワールドリート通貨選択型ファンド（豪ドルコース）>

該当事項はございません。

<野村マネーインベストメント マザーファンド>

区 分	第83期～第88期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 30	百万円 30	% 100.0	百万円 —	百万円 —	% —

平均保有割合 2.5%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

（2018年8月17日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	第82期末	第88期末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスAUD	口 35,483	口 32,310	千円 242,648	% 98.2
合 計	35,483	32,310	242,648	98.2

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘 柄	第82期末	第88期末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村マネーインベストメント マザーファンド	千口 1,893	千口 1,893	千円 1,901

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2018年8月17日現在)

項 目	第88期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	242,648	97.7
野村マネーインベストメント マザーファンド	1,901	0.8
コール・ローン等、その他	3,921	1.5
投資信託財産総額	248,470	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第83期末	第84期末	第85期末	第86期末	第87期末	第88期末
	2018年3月19日現在	2018年4月17日現在	2018年5月17日現在	2018年6月18日現在	2018年7月17日現在	2018年8月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	273,241,590	271,195,747	263,711,824	256,593,070	262,596,235	248,470,441
コール・ローン等	6,447,525	4,135,544	5,954,267	3,972,073	4,246,528	3,920,816
投資信託受益証券(評価額)	264,785,242	265,158,110	254,445,782	250,618,824	255,544,092	242,648,100
野村マネーインベストメント マザーファンド(評価額)	1,902,283	1,902,093	1,902,093	1,901,904	1,901,715	1,901,525
未収入金	106,540	—	1,409,682	100,269	903,900	—
(B) 負債	3,715,355	1,407,781	4,688,130	1,426,554	1,602,679	1,410,168
未払金	—	—	—	—	303,108	105,014
未払収益分配金	1,186,646	1,184,967	1,130,475	1,088,453	1,086,987	1,077,899
未払解約金	2,309,250	—	3,328,583	99,999	—	—
未払信託報酬	218,781	222,131	228,365	237,369	211,930	226,560
未払利息	11	7	10	7	8	7
その他未払費用	667	676	697	726	646	688
(C) 純資産総額(A－B)	269,526,235	269,787,966	259,023,694	255,166,516	260,993,556	247,060,273
元本	296,661,637	296,241,859	282,618,801	272,113,278	271,746,764	269,474,884
次期繰越損益金	△ 27,135,402	△ 26,453,893	△ 23,595,107	△ 16,946,762	△ 10,753,208	△ 22,414,611
(D) 受益権総口数	296,661,637口	296,241,859口	282,618,801口	272,113,278口	271,746,764口	269,474,884口
1万口当たり基準価額(C/D)	9.085円	9.107円	9.165円	9.377円	9.604円	9.168円

(注) 第83期首元本額は297,973,974円、第83～88期中追加設定元本額は5,465,214円、第83～88期中一部解約元本額は33,964,304円、1口当たり純資産額は、第83期0.9085円、第84期0.9107円、第85期0.9165円、第86期0.9377円、第87期0.9604円、第88期0.9168円です。

○損益の状況

項 目	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期
	2018年 2月20日～ 2018年 3月19日	2018年 3月20日～ 2018年 4月17日	2018年 4月18日～ 2018年 5月17日	2018年 5月18日～ 2018年 6月18日	2018年 6月19日～ 2018年 7月17日	2018年 7月18日～ 2018年 8月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	1,768,699	1,766,694	1,689,905	1,624,452	1,617,848	1,612,515
受取配当金	1,768,858	1,766,844	1,690,079	1,624,715	1,618,050	1,612,690
支払利息	△ 159	△ 150	△ 174	△ 263	△ 202	△ 175
(B) 有価証券売買損益	△ 4,020,048	285,998	1,279,101	5,445,302	5,838,344	△ 12,065,493
売買益	4,865	312,208	1,420,702	5,547,134	5,859,047	25,118
売買損	△ 4,024,913	△ 26,210	△ 141,601	△ 101,832	△ 20,703	△ 12,090,611
(C) 信託報酬等	△ 219,448	△ 222,807	△ 229,062	△ 238,095	△ 212,576	△ 227,248
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 2,470,797	1,829,885	2,739,944	6,831,659	7,243,616	△ 10,680,226
(E) 前期繰越損益金	△ 72,955,765	△ 76,318,618	△ 72,051,224	△ 67,695,567	△ 61,415,949	△ 54,708,860
(F) 追加信託差損益金	49,477,806	49,219,807	46,846,648	45,005,599	44,506,112	44,052,374
(配当等相当額)	(173,915,349)	(173,722,092)	(165,765,805)	(159,634,979)	(159,574,730)	(158,272,580)
(売買損益相当額)	(△124,437,543)	(△124,502,285)	(△118,919,157)	(△114,629,380)	(△115,068,618)	(△114,220,206)
(G) 計 (D + E + F)	△ 25,948,756	△ 25,268,926	△ 22,464,632	△ 15,858,309	△ 9,666,221	△ 21,336,712
(H) 収益分配金	△ 1,186,646	△ 1,184,967	△ 1,130,475	△ 1,088,453	△ 1,086,987	△ 1,077,899
次期繰越損益金 (G + H)	△ 27,135,402	△ 26,453,893	△ 23,595,107	△ 16,946,762	△ 10,753,208	△ 22,414,611
追加信託差損益金	49,477,806	49,219,807	46,846,648	45,005,599	44,506,112	44,052,374
(配当等相当額)	(173,915,349)	(173,722,094)	(165,765,805)	(159,634,979)	(159,574,730)	(158,272,580)
(売買損益相当額)	(△124,437,543)	(△124,502,287)	(△118,919,157)	(△114,629,380)	(△115,068,618)	(△114,220,206)
分配準備積立金	22,080,092	22,389,355	21,789,026	21,456,906	21,764,207	21,865,040
繰越損益金	△ 98,693,300	△ 98,063,055	△ 92,230,781	△ 83,409,267	△ 77,023,527	△ 88,332,025

* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2018年 2月20日～2018年 8月17日) は以下の通りです。

項 目	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期
	2018年 2月20日～ 2018年 3月19日	2018年 3月20日～ 2018年 4月17日	2018年 4月18日～ 2018年 5月17日	2018年 5月18日～ 2018年 6月18日	2018年 6月19日～ 2018年 7月17日	2018年 7月18日～ 2018年 8月17日
a. 配当等収益 (経費控除後)	1,549,625円	1,575,345円	1,559,646円	1,569,786円	1,571,606円	1,385,147円
b. 有価証券売買等損益 (経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	173,915,349円	173,722,094円	165,765,805円	159,634,979円	159,574,730円	158,272,580円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	21,717,113円	21,998,977円	21,359,855円	20,975,573円	21,279,588円	21,557,792円
e. 分配対象収益 (a + b + c + d)	197,182,087円	197,296,416円	188,685,306円	182,180,338円	182,425,924円	181,215,519円
f. 分配対象収益 (1万口当たり)	6,646円	6,659円	6,676円	6,694円	6,713円	6,724円
g. 分配金	1,186,646円	1,184,967円	1,130,475円	1,088,453円	1,086,987円	1,077,899円
h. 分配金 (1万口当たり)	40円	40円	40円	40円	40円	40円

○分配金のお知らせ

	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期
1 万口当たり分配金（税込み）	40円	40円	40円	40円	40円	40円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。
＜変更適用日：2018年3月13日＞

ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドー
クラスJPY／クラスUSD／クラスAUD／クラスBRL

2017年6月30日決算
(計算期間:2016年7月1日～2017年6月30日)

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン諸島籍円建て外国投資信託
主 要 投 資 対 象	世界各国の金融商品取引所に上場されているREIT
運 用 方 針	世界各国の金融商品取引所に上場されているREITを主要投資対象とし、高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して積極的な運用を行うことを基本とします。
受 託 会 社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投 資 顧 問 会 社	野村アセットマネジメント株式会社
副 投 資 顧 問 会 社	シービーアールイー・クラリオン・セキュリティーズ・エルエルシー
管 理 事 務 代 行 会 社 保 管 銀 行	ノムラ・バンク(ルクセンブルグ)エス・エー

* 作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

運用計算書
2017年6月30日に終了する計測期間
(米ドル)

収益	
銀行口座利息	8
受取配当金等	1,225,486
収益合計	1,225,494
費用	
投資顧問報酬	185,412
管理費用	48,176
保管費用	11,394
源泉徴収税	35,260
取引銀行報酬	4,652
銀行手数料	1,363
受託報酬	7,416
法務報酬	648
立替費用	7,409
専門家報酬	20,123
雑費用	119
費用合計	321,972
純投資損益	903,522
投資有価証券売買に係る損益	(945,155)
外国通貨および外国為替先渡し契約に係る損益	4,508,520
当期実現純損益	3,563,365
投資有価証券評価差損益	(2,203,005)
外国為替先渡し契約に係る評価差損益	(1,709,323)
当期評価差損益	(3,912,328)
運用の結果による純資産の増減額	554,559

	期末1口当たり純資産価格	発行済受益証券数	純資産
Class JPY Units (in JPY)	9,678	7,959	77,024,940
Class BRL Units (in JPY)	2,834	906,674	2,569,440,783
Class AUD Units (in JPY)	8,213	43,097	353,951,512
Class USD Units (in JPY)	13,022	41,926	545,960,027

組入資産明細
2017年6月30日現在
(米ドル)

	数量	銘柄	評価額	投資比率(%)
		フランス		
普通株	3,404	UNIBAIL-RODAMCO SE REIT	864,529	2.74
	8,741	KLEPIERRE	358,809	1.13
			1,223,338	3.87
		フランス計	1,223,338	3.87
		ドイツ		
普通株	20,409	DEUTSCHE WOHNEN AG-BR	778,727	2.46
	8,396	DEUTSCHE EUROSHOP AG	330,898	1.05
			1,109,625	3.51
		ドイツ計	1,109,625	3.51
		香港		
普通株	169,600	LINK REAL ESTATE INVEST TRUST	1,290,680	4.08
			1,290,680	4.08
		香港計	1,290,680	4.08
		日本		
普通株	178	KENEDIX OFFICE INVESTMENT CORP	953,018	3.01
	513	JAPAN RETAIL FD INVEST CORP JREIT	949,873	3.00
	718	GLP J-REIT	775,887	2.45
			2,678,778	8.46
		日本計	2,678,778	8.46
		オランダ		
普通株	23,692	EUROCOMMERCIAL PROPERTIES	946,982	2.99
			946,982	2.99
		オランダ計	946,982	2.99

	数量	銘柄		評価額	投資比率(%)
シンガポール					
普通株	192,300	ASCENDAS REAL ESTATE INV TST	REIT	364,517	1.15
				364,517	1.15
		シンガポール計		364,517	1.15
イギリス					
普通株	170,565	SEGRO PLC	REIT	1,081,885	3.42
	43,443	UNITE GROUP PLC		362,812	1.15
				1,444,697	4.57
		イギリス計		1,444,697	4.57
アメリカ					
普通株	19,000	EQUITY RESIDENTIAL		1,259,130	3.98
	19,100	PROLOGIS INC	REIT	1,120,024	3.54
	14,200	WELLTOWER INC		1,067,840	3.37
	12,700	KILROY REALTY CORP		957,326	3.03
	7,900	SL GREEN REALTY CORPORATION		836,610	2.64
	99,100	VEREIT INC		814,602	2.57
	19,000	UDR INC		744,420	2.35
	30,800	CUBESMART		736,428	2.33
	27,400	GGP INC		650,202	2.05
	69,600	DDR CORP		638,232	2.02
	6,700	VORNADO REALTY TRUST		625,043	1.98
	5,000	BOSTON PROPERTIES INC		616,250	1.95
	33,015	BRIXMOR PROPERTY GROUP INC		603,844	1.91
	2,700	PUBLIC STORAGE		563,382	1.78
	5,400	CROWN CASTLE INTL CORP		540,108	1.71
	28,100	HOST HOTEL & RESORTS INC		516,197	1.63
	3,100	SIMON PROPERTY GRP INC	REIT	504,587	1.59
	15,100	DUKE REALTY CORP		419,101	1.32
	3,400	DIGITAL REALTY TRUST INC	REIT	384,166	1.21
	10,300	HEALTHCARE REALTY TRUST INC	REIT	352,260	1.11
	800	EQUINIX INC		339,904	1.07
	12,400	PARK HOTELS & RESORTS INC		334,676	1.06
	10,700	HEALTHCARE TRUST OF AME-CL A		331,700	1.05
	7,530	LIBERTY PROPERTY TRUST	REIT	309,784	0.98
	10,200	WEINGARTEN REALTY INVESTORS		308,958	0.98
				15,574,774	49.21

数量	銘柄	評価額	投資比率(%)
単位／優先株式			
73,100	TAUBMAN CENT PFD 6.25% 31/12/49 K	1,847,237	5.83
46,900	LASALLE HOTEL PFD 3.375% 31/12/49 I	1,182,349	3.74
40,600	VORNADAO PFD 6.625% 31/12/49 I REIT	1,044,638	3.30
36,375	CBL&ASSO PFD 7.375% 31/12/49 D REIT	847,028	2.68
21,564	AMERICAN HOMES PFD 6.5% 30/12/49	556,114	1.76
17,705	HERSHA HOSPI PFD 6.5% 31/12/49 D	445,658	1.41
15,595	SUNSTONE HOTEL PFD 6.45% 31/12/49 F	399,388	1.26
		<u>6,322,412</u>	<u>19.98</u>
	アメリカ計	<u>21,897,186</u>	<u>69.19</u>
	投資有価証券合計	<u>30,955,803</u>	<u>97.82</u>

外国為替先渡し契約

2017年6月30日現在

通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
USD	2,851,737	JPY	311,273,000	July 10, 2017	72,853
BRL	18,740,114	USD	5,600,000	August 02, 2017	31,627
BRL	20,726,184	USD	6,200,000	August 02, 2017	28,464
BRL	6,214,841	USD	1,852,753	August 02, 2017	14,881
BRL	14,664,971	USD	4,400,000	August 02, 2017	6,998
USD	1,342,498	HKD	10,456,000	July 10, 2017	2,472
AUD	3,616	USD	2,728	July 10, 2017	47
AUD	4,120	USD	3,137	July 20, 2017	24
AUD	4,119	USD	3,137	July 10, 2017	24
BRL	38,813	USD	11,652	August 02, 2017	12
JPY	49,940	USD	447	July 20, 2017	(2)
JPY	49,961	USD	447	July 10, 2017	(2)
JPY	49,931	USD	454	July 10, 2017	(9)
JPY	49,932	USD	454	July 10, 2017	(9)
BRL	243,255	USD	73,115	August 02, 2017	(14)
BRL	105,777	USD	31,981	August 02, 2017	(194)
USD	371,837	SGD	513,000	July 10, 2017	(799)
BRL	20,624,603	USD	6,200,000	August 02, 2017	(2,062)
USD	1,464,147	GBP	1,129,000	July 10, 2017	(5,022)
USD	3,440,656	EUR	3,050,000	July 10, 2017	(41,977)
AUD	2,155,412	USD	1,596,155	July 10, 2017	57,899

通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
AUD	2,254,432	USD	1,700,468	July 20, 2017	29,335
USD	66,511	BRL	220,871	August 02, 2017	137
USD	2,722	JPY	299,709	July 10, 2017	46
USD	2,722	JPY	299,583	July 20, 2017	46
USD	2,180	JPY	239,789	July 10, 2017	39
USD	455	JPY	49,943	July 10, 2017	10
USD	897	JPY	99,854	July 10, 2017	6
USD	5,372	BRL	17,867	August 02, 2017	3
USD	445	JPY	49,999	July 10, 2017	(1)
USD	445	JPY	49,978	July 20, 2017	(1)
USD	1,803	BRL	6,009	August 02, 2017	(3)
USD	445	AUD	587	July 10, 2017	(5)
USD	445	AUD	587	July 20, 2017	(5)
USD	900	AUD	1,218	July 10, 2017	(35)
USD	4,112	AUD	5,447	July 10, 2017	(68)
USD	18,907	BRL	63,465	August 02, 2017	(165)
USD	29,701	BRL	99,485	August 02, 2017	(195)
USD	17,556	AUD	23,259	July 10, 2017	(293)
USD	39,401	BRL	132,371	August 02, 2017	(377)
JPY	45,072,631	USD	406,317	July 10, 2017	(3,932)
JPY	27,943,984	USD	254,113	July 20, 2017	(4,529)
					185,224

野村マネーインベストメント マザーファンド

運用報告書

第8期（決算日2018年2月19日）

作成対象期間（2017年2月21日～2018年2月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とし、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。 外貨建て資産への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		騰 落 中 率				
	円	%		%	%	百万円
4 期(2014年 2 月18日)	10, 039	0. 1		54. 6	—	95
5 期(2015年 2 月18日)	10, 047	0. 1		80. 6	—	73
6 期(2016年 2 月18日)	10, 053	0. 1		9. 2	—	109
7 期(2017年 2 月20日)	10, 048	△0. 0		13. 7	—	109
8 期(2018年 2 月19日)	10, 044	△0. 0		23. 9	—	109

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
* 当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

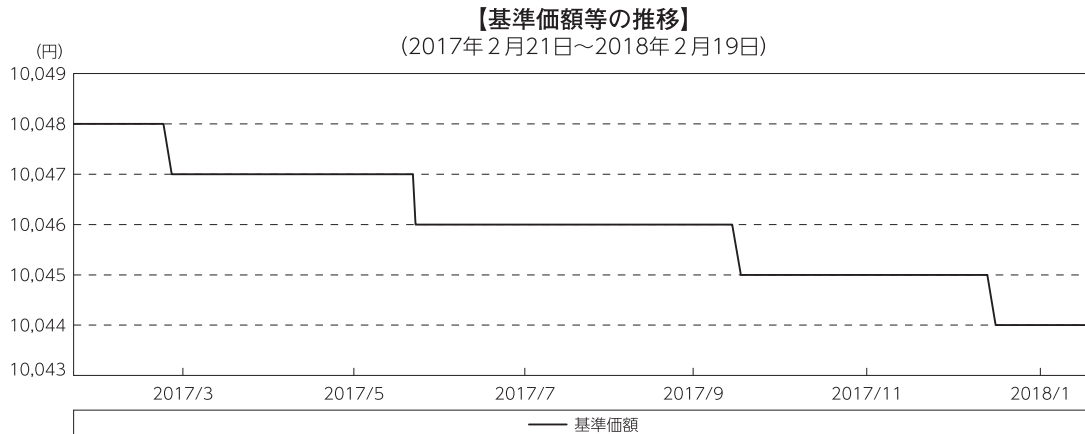
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
		騰 落 率				
(期 首) 2017年 2 月20日	円	%		%	%	%
	10, 048	—		13. 7	—	—
2 月末	10, 048	0. 0		26. 6	—	—
3 月末	10, 047	△0. 0		20. 3	—	—
4 月末	10, 047	△0. 0		43. 2	—	—
5 月末	10, 047	△0. 0		41. 3	—	—
6 月末	10, 046	△0. 0		60. 6	—	—
7 月末	10, 046	△0. 0		53. 2	—	—
8 月末	10, 046	△0. 0		15. 6	—	—
9 月末	10, 046	△0. 0		9. 2	—	—
10月末	10, 045	△0. 0		16. 6	—	—
11月末	10, 045	△0. 0		19. 3	—	—
12月末	10, 045	△0. 0		16. 5	—	—
2018年 1 月末	10, 044	△0. 0		23. 9	—	—
(期 末) 2018年 2 月19日	10, 044	△0. 0		23. 9	—	—

* 騰落率は期首比です。
* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券やコール・ローンなどのマイナス金利環境を要因とする支払利息等。

○投資環境

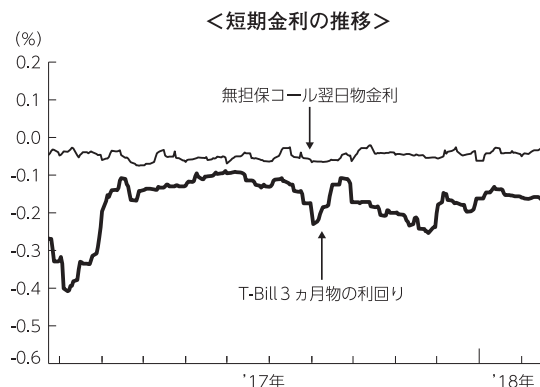
国内経済は、高水準にある企業収益や雇用・所得環境の改善継続等を背景に、緩やかな回復基調が続く中、日本銀行は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続しました。

・無担保コール翌日物金利の推移

マイナス金利政策のもと、 -0.05% 程度で推移しました。

・T-Bill (国庫短期証券) 3ヵ月物の利回りの推移

日本銀行による買入や海外勢を中心とした投資家需要を背景に3月上旬には -0.41% 程度となりましたが、その後は、投資家の需要減退等から利回りは上昇し、4月以降は概ね -0.1% 台で推移しました。



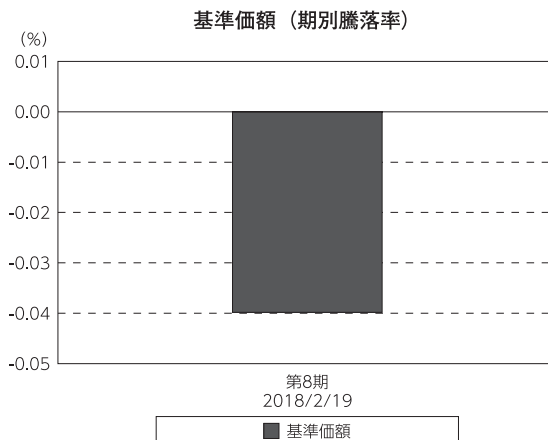
○当ファンドのポートフォリオ

残存 1 年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

残存 1 年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年2月21日～2018年2月19日)

該当事項はございません。

○ 売買及び取引の状況

(2017年2月21日～2018年2月19日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 980,526	千円 980,524
	地方債証券	29,110	— (14,000)
	特殊債券	53,198	— (56,000)
	社債券（投資法人債券を含む）	32,083	— (33,000)

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は償還等による増減分です。

*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○ 利害関係人との取引状況等

(2017年2月21日～2018年2月19日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 114	百万円 10	% 8.8	百万円 —	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2018年2月19日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	15,000	15,029	13.8	—	—	—	13.8
	(15,000)	(15,029)	(13.8)	(—)	(—)	(—)	(13.8)
特殊債券 (除く金融債)	7,000	7,007	6.4	—	—	—	6.4
	(7,000)	(7,007)	(6.4)	(—)	(—)	(—)	(6.4)
普通社債券 (含む投資法人債券)	4,000	4,005	3.7	—	—	—	3.7
	(4,000)	(4,005)	(3.7)	(—)	(—)	(—)	(3.7)
合 計	26,000	26,042	23.9	—	—	—	23.9
	(26,000)	(26,042)	(23.9)	(—)	(—)	(—)	(23.9)

* () 内は非上場債で内書きです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

* 残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券	%	千円	千円	
神奈川県 公募(5年)第56回	0.29	4,000	4,001	2018/3/20
大阪府 公募第312回	1.6	4,000	4,006	2018/3/28
千葉県 公募平成20年度第2回	1.8	4,000	4,018	2018/5/25
名古屋市 公募第462回	1.44	3,000	3,003	2018/3/20
小 計		15,000	15,029	
特殊債券(除く金融債)				
中日本高速道路債券 政府保証第20回	1.4	7,000	7,007	2018/3/16
小 計		7,000	7,007	
普通社債券(含む投資法人債券)				
北海道電力 第315回	0.82	4,000	4,005	2018/4/25
小 計		4,000	4,005	
合 計		26,000	26,042	

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2018年2月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 26,042	% 23.9
コール・ローン等、その他	83,105	76.1
投資信託財産総額	109,147	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年2月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	109,147,474
コール・ローン等	83,023,294
公社債(評価額)	26,042,934
未収利息	47,968
前払費用	33,278
(B) 負債	104
未払利息	104
(C) 純資産総額(A－B)	109,147,370
元本	108,668,314
次期繰越損益金	479,056
(D) 受益権総口数	108,668,314口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,044円

(注) 期首元本額は108,668,314円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は0円、1口当たり純資産額は1.0044円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

・野村ワールドリート通貨選択型ファンド(ブラジル・リアルコース)	64,693,083円
・ノルディック社債ファンド 為替ヘッジあり	9,952,230円
・ノルディック社債ファンド 為替ヘッジなし	9,952,230円
・北欧高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2015-09	9,949,259円
・北欧高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2016-01	9,947,280円
・野村ワールドリート通貨選択型ファンド(豪ドルコース)	1,893,950円
・野村ワールドリート通貨選択型ファンド(米ドルコース)	1,794,269円
・野村ワールドリート通貨選択型ファンド(円コース)	486,013円

○損益の状況 (2017年2月21日～2018年2月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	318,785
受取利息	359,673
支払利息	△ 40,888
(B) 有価証券売買損益	△362,018
売買損	△362,018
(C) 当期損益金(A＋B)	△ 43,233
(D) 前期繰越損益金	522,289
(E) 計(C＋D)	479,056
次期繰越損益金(E)	479,056

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

○お知らせ

スワップ取引に係る評価の方法につき、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って評価する汎用的な記載に変更する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2017年3月31日>

「野村ワールドリート通貨選択型ファンド」の お申し込み時の留意点

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2018年8月17日現在)

ファンド名 年 月	「円コース」 「米ドルコース」 「豪ドルコース」	「ブラジル・リアルコース」
2018年8月	－	－
9月	3	3、7
10月	－	12
11月	1、12、22	1、2、12、15、20、22
12月	25、26	25、26

※ 2018年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ（<http://www.nomura-am.co.jp/>）にも掲載いたしております。